

施設名： 181 中央図書館

所管部署： 中央図書館



施設の設置目的  
市民の多様な文化、教養、学習等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため図書の貸出しや閲覧、資料の収集、保存等を目的に設置しています。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	図書館	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市岐山通2-7		駐車可能台数	33台	敷地面積	1,558㎡
			管理形態	直営	延床面積	3,681㎡
耐震診断の実施	未実施	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	S56	3階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	844,990千円	
複合(併設)施設	—			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	一般開放室、児童室、参考郷土室、第一書庫、第二書庫、地下書庫				
	主要設備	・図書館システム(予約制度の充実、迅速な図書館資料の提供のため、市内5館の図書館情報をネットワークでつないだもの)				
事業内容等	<p>・資料数(平成26年3月31日現在)            図書：311,156冊 AV資料：1,810本 雑誌：3,051冊</p> <p>・やまびこ号、やまびこ号Jr(移動図書館)            やまびこ号は、徳山・熊本地区37箇所を約2週間に1度巡回しています。やまびこ号Jrは、大津島地区を1月に1度巡回しています。</p>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	102,867人	97,853人	99,209人	市民一般	図書の貸出人数

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は昭和56年の建築で築後30年を経過して老朽化しています。 ●図書の閲覧や学習などを含めた入館者数は、平成25年度実績で約33万人となっています。 ●平成23・25年度に空冷ヒートポンプチャラーの改修、平成24年度にエレベーター改修工事を実施しています。 ●その他欄に図書購入費を計上しています。 ●設計当時の構造計算書に「新耐震設計法試案により計算されており、最終的な設計は、改定案にも適合したものになっている」と記述がありますが、平成56年6月以前に建築確認済であるため、新耐震に適合については不明のため、平成26年度に耐震診断を行います。
人件費	正職員	89,868	89,688	80,575	
	嘱託職員	9,748	9,792	11,483	
	臨時職員	761	735	756	
需用費	光熱水費	6,305	6,884	7,007	
	修繕料	10,167	763	517	
	その他	2,696	2,595	2,326	
役務費		2,026	2,033	2,092	
委託料		6,740	6,437	7,422	
使用料・賃借料		188	785	3,780	
指定管理料					
工事請負費			12,243	11,970	
公債費					
その他		14,991	14,981	14,172	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		143,490	146,936	142,100	
収入		6,998	6,104	10,570	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		136,492	140,832	131,530	
利用者1人あたりのコスト(円)		1,327	1,439	1,326	
市民1人あたりのコスト(円)		913	942	880	

施設名：	182 新南陽図書館
所管部署：	中央図書館



施設の設置目的	市民の多様な文化、教養、学習等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため図書の貸出しや閲覧、資料の収集、保存等を目的に設置しています。
---------	--

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	図書館	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市中央町1-15	駐車可能台数	30台	敷地面積	1,341㎡
		管理形態	直営	延床面積	1,654㎡
耐震診断の実施	未実施	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	S51	3階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	226,978千円
複合(併設)施設	—			バリアフリーの状況	A
主な構成施設	主要施設	一般開放室、児童室、参考図書室、視聴覚室、展示サロン、閉架書庫			
	主要設備	・図書館システム(予約制度の充実、迅速な図書館資料の提供のため、市内5館の図書館情報をネットワークでつないだもの)			
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料数(平成26年3月31日現在) 図書：108,299冊 AV資料：3,608本 雑誌：1,790冊</li> <li>・なかよし号(移動図書館) 新南陽地区14箇所を約2週間に1度巡回しています。</li> </ul>				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	62,765人	57,597人	57,493人	市民一般	図書の貸出人数

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●新南陽図書館は、昭和51年の建築で老朽化が進んでいます。平成27年に開設予定の(仮)学び交流プラザが図書館機能を備えるため、その後は解体します。 ●図書の閲覧や学習などを含めた入館者数は、平成25年度実績で約12万人となっています。 ●その他欄に図書購入費を計上しています。
人件費	正職員	22,467	22,422	21,975	
	嘱託職員	8,022	8,051	8,134	
	臨時職員	240	211	211	
需用費	光熱水費	5,584	3,568	2,784	
	修繕料	1,291	247	44	
	その他	1,209	1,260	1,261	
役務費		777	2,999	901	
委託料		2,607	2,450	2,769	
使用料・賃借料		83	1,067	2,550	
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他		7,302	7,431	7,433	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		49,582	49,706	48,062	
収入		39	32	56	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		49,543	49,674	48,006	
利用者1人あたりのコスト(円)		789	862	835	
市民1人あたりのコスト(円)		331	332	321	

施設名： 183 福川図書館

所管部署： 中央図書館



施設の設置目的  
市民の多様な文化、教養、学習等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため図書の貸出しや閲覧、資料の収集、保存等を目的に設置しています。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	図書館	単独複合施設の別	複合施設	
所在地	周南市福川南町1-15 (新南陽ふれあいセンター内)		駐車可能台数	—	敷地面積	—
			管理形態	直営	延床面積	163㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H2 3階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	—	
複合(併設)施設	新南陽ふれあいセンター、福川武道館			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	図書室、書庫 ※新南陽ふれあいセンター内にされており、床面積は図書館部分のみを示します。				
	主要設備	・図書館システム(予約制度の充実、迅速な図書館資料の提供のため、市内5館の図書館情報をネットワークでつないだもの)				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料数(平成26年3月31日現在)</li> <li>図書：18,048冊 AV資料：1,081本 雑誌：1669冊</li> </ul>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	9,978人	9,744人	10,599人	市民一般	図書の貸出人数

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】
人件費	正職員	2,996	2,990	2,930	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費	349	373	394	
	修繕料	54	79	0	
	その他	339	325	318	
役務費		162	100	87	
委託料		464	484	91	
使用料・賃借料		8	42	206	
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他		2,822	1,449	1,397	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		7,194	5,842	5,423	
収入		1,300	5	3	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		5,894	5,837	5,420	
利用者1人あたりのコスト(円)		591	599	511	
市民1人あたりのコスト(円)		39	39	36	

施設名： 184 熊毛図書館					
所管部署： 中央図書館					
施設の設置目的	市民の多様な文化、教養、学習等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため図書の貸出しや閲覧、資料の収集、保存等を目的に設置しています。				
【施設の概要】					
施設分類	教育文化施設	施設区分	図書館	単独複合施設の別	複合施設
所在地	周南市熊毛中央町1-1	駐車可能台数	—	敷地面積	—
		管理形態	直営	延床面積	889㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年	H22	1階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	321,589千円
複合(併設)施設	熊毛歴史展示室			バリアフリーの状況	A
主な構成施設	主要施設	閲覧室、閉鎖書庫、事務室、ボランティアグループ室、屋外読書テラス			
	主要設備	・図書館システム(予約制度の充実、迅速な図書館資料の提供のため、市内5館の図書館情報をネットワークでつないだもの)			
事業内容等	・資料数(平成26年3月31日現在) 図書：87,256冊 AV資料：5,283本 雑誌：3,401冊				
【施設の利用状況】					
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	26,397人	26,274人	25,825人	市民一般	図書の貸出人数
【施設に関するコスト】 (千円)					
区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	<b>【特記事項】</b> ●図書の閲覧や学習などを含めた入館者数は、平成25年度実績で約6万人となっています。 ●熊毛総合支所の敷地内に平成22年度に新設された施設です。 ●館内には、熊毛歴史展示室が設置されています。 ●その他欄に図書購入費を計上しています。
人件費	正職員	7,489	7,474	7,325	
	嘱託職員	8,142	7,744	8,216	
	臨時職員		307		
需用費	光熱水費	1,668	1,687	1,965	
	修繕料	34		64	
	その他	1,230	1,629	1,551	
役務費		411	427	466	
委託料		2,005	1,831	2,140	
使用料・賃借料		44	209	1,066	
指定管理料					
工事請負費		494			
公債費		6,140	6,090	32,357	
その他		4,653	4,650	7,481	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		32,310	32,048	62,631	
収入		18	16	3,016	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		32,292	32,032	59,615	
利用者1人あたりのコスト(円)		1,223	1,219	2,308	
市民1人あたりのコスト(円)		216	214	399	

施設名：	185 鹿野図書館
所管部署：	中央図書館



施設の設置目的	市民の多様な文化、教養、学習等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため図書の貸出しや閲覧、資料の収集、保存等を目的に設置しています。
---------	--

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	図書館	単独複合施設の別	複合施設
所在地	周南市大字鹿野下1276-1	駐車可能台数	6台	敷地面積	3,649㎡
		管理形態	直営	延床面積	830㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H5 2階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	486,773千円
複合（併設）施設	鹿野民族資料展示室			バリアフリーの状況	A
主な構成施設	主要施設	閲覧室、閉鎖書庫、事務室、ボランティアグループ室、屋外読書テラス			
	主要設備	・図書館システム（予約制度の充実、迅速な図書館資料の提供のため、市内5館の図書館情報をネットワークでつないだもの）			
事業内容等	・資料数（平成26年3月31日現在） 図書：53,443冊 AV資料：2,440本 雑誌：1,380冊				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	9,562人	8,539人	9,407人	市民一般	図書の貸出人数

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●館内には、鹿野民俗資料展示室が設置されています。 ●その他欄に図書購入費を計上しています。
人件費	正職員	7,489	7,474	7,325	
	嘱託職員	4,444	4,454	4,680	
	臨時職員	59	66	52	
需用費	光熱水費	1,935	2,068	1,831	
	修繕料	152	448	897	
	その他	774	865	794	
役務費		548	535	538	
委託料		1,232	1,395	1,541	
使用料・賃借料		75	175	689	
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他		4,134	4,142	4,048	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		20,842	21,622	22,395	
収入		10	9	33	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		20,832	21,613	22,362	
利用者1人あたりのコスト(円)		2,179	2,531	2,377	
市民1人あたりのコスト(円)		139	145	150	

施設名： 186 美術博物館

所管部署： 文化スポーツ課

施設の設置目的  
市民の文化、学術等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため、芸術作品等の展示を目的に設置しています。



【施設の概要】						
施設分類	教育文化施設	施設区分	美術博物館		単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市花畠町10-16		駐車可能台数	60台	敷地面積	8,596㎡
			管理形態	指定管理	延床面積	3,602㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり			主要建物建築年	H7	3階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	2,878,435千円	
複合(併設)施設	—				バリアフリーの状況	A
主な構成施設	主要施設	企画展示室2、常設展示室3、ハイビジョンギャラリー、収蔵庫4ほか				
	主要設備	展示設備、空調設備、映像設備、エレベーター				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回の大規模な展覧会(各40日程)を開催し、芸術作品や、徳山毛利家に関する展示などを行っています。</li> <li>・林忠彦や、まど・みちお、宮崎進などの作品を収蔵・展示し、周南出身の芸術家を顕彰しています。</li> <li>・市美術展や学校美術展の開催など、全市的な市民の作品発表の場として利用されています。</li> </ul>					

【施設の利用状況】						
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考	
年間延べ利用者数	65,636人	55,858人	97,147人	市民一般		

【施設に関するコスト】 (千円)					【特記事項】 ●施設は、周南市文化振興財団を指定管理者として、管理運営を委ねています。H23.4.1~H28.3.31 ●博物館法に基づく登録博物館です。 ●築後19年を経て機械設備等の改修が必要となっています。 平成23年度の修繕10,850千円の財源は、光そそぐ交付金7,600千円です。 平成24年度の工事37,800千円の財源は、起債30,200千円です。 平成25年度の修繕15,960千円の財源は、電源立地地域対策交付金5,904千円です。 平成25年度の工事92,713千円の財源は、地域の元気臨時交付金83,600千円です。
区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	
人件費	正職員	6,815	5,606	4,835	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料	13,348	236	16,990	
	その他	153	162	153	
役務費		35	128	35	
委託料		10,595	16,343	23,777	
使用料・賃借料					
指定管理料		118,503	125,710	118,503	
工事請負費			37,800	93,713	
公債費		9,497	9,496	2,395	
その他		21,105	20,529	15,519	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		180,051	216,010	275,920	
収入		14,139	37,331	101,936	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		165,912	178,679	173,984	
利用者1人あたりのコスト(円)		2,528	3,199	1,791	
市民1人あたりのコスト(円)		1,110	1,195	1,164	

施設名：	187 郷土美術資料館
所管部署：	文化スポーツ課



施設の設置目的	市民の文化、学術等のニーズを満たし、豊かで質の高い暮らしを実現するため、芸術作品等の展示を目的に設置しています。
---------	--

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	美術館	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字富田永源（永源山公園内）		駐車可能台数	—	敷地面積	—
			管理形態	指定管理	延床面積	456㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H7 1階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	181,200千円	
複合（併設）施設	—			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	大展示室、中展示室、小展示室2、ワークルーム、収蔵庫、事務所 ※永源山公園内に設置されており、床面積は郷土美術資料館部分のみを示します。				
	主要設備	展示設備、空調設備				
事業内容等	・尾崎正章の油彩、画稿、デッサンなどを展示するとともに、郷土で活躍する作家の紹介を中心とした展覧会を開催しています。					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	7,473人	6,852人	6,655人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は、周南市文化振興財団を指定管理者として、管理運営を委ねています。H23.4.1～H28.3.31 ●法的には都市公園法に基づく陳列館で、博物館法に基づく美術博物館とは要求される設備が異なります。 ●施設は、永源山公園内にあり、遊歩道に沿って設置されています。 ●平成23年度に展示制作委託料2,478千円の財源として、光そそぐ交付金1,700千円を活用しています。 ●収蔵庫が狭く、寄贈を受けた尾崎の作品の多くは、新南陽ふれあいセンターに保管されています。
人件費	正職員	449	598	147	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料				
	その他				
役務費					
委託料		2,478	500		
使用料・賃借料					
指定管理料		12,180	14,535	12,180	
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		15,107	15,633	12,327	
収入		2,027	220	208	
コスト計算					
市が支払うコスト（支出-収入）		13,080	15,413	12,119	
利用者1人あたりのコスト(円)		1,750	2,249	1,821	
市民1人あたりのコスト(円)		87	103	81	

施設名：	<b>188 新南陽民俗資料展示室</b>
所管部署：	生涯学習課



施設の設置目的	ふるさとの歴史に関する市民の関心を高めるとともに、郷土の歴史や文化を後世に継承するため民俗資料の収集・展示を目的に設置しています。
---------	---

**【施設の概要】**

施設分類	教育文化施設	施設区分	展示室	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市福川中市町1-7		駐車可能台数	10台	敷地面積	1,470㎡
			管理形態	直営	延床面積	415㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	—			主要建物建築年	S47 1階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	不明	
複合（併設）施設	—				バリアフリーの状況	E
主な構成施設	主要施設	事務室、展示室3				
	主要設備	展示設備				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の民俗歴史資料を収集、展示するとともに、郷土の歴史に触れる地域学習の場となっています。</li> <li>常設展示に加え、年1回の企画展を開催しています。</li> </ul> ※市内の類似施設は、熊毛歴史展示室、鹿野民俗資料展示室、大道理ふるさと博物館（向道支所隣接の民家、地区コミュニティが管理運営）					

**【施設の利用状況】**

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	1,749人	1,238人	1,523人	市民一般	
小中学校見学者数	17件	10件	11件	小中学生	
小中学校見学者数	989人	580人	749人	//	

**【施設に関するコスト】** (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】
人件費	正職員	674	897	733	
	嘱託職員	1,293	1,303	1,303	
	臨時職員		587	609	
需用費	光熱水費	89	67	73	
	修繕料	766		164	
	その他	111	73	78	
役務費		46	43	41	
委託料		1,472	399	402	
使用料・賃借料		74	18	20	
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他			25		
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		4,525	3,412	3,423	
収入		1,086	3	3	
<b>コスト計算</b>					
市が支払うコスト（支出-収入）		3,439	3,409	3,420	
利用者1人あたりのコスト(円)		1,966	2,754	2,246	
市民1人あたりのコスト(円)		23	23	23	

施設名： 189 熊毛歴史展示室
所管部署： 生涯学習課



施設の設置目的	ふるさとの歴史に関する市民の関心を高めるとともに、郷土の歴史や文化を後世に継承するため民俗資料の収集・展示を目的に設置しています。
---------	---

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	展示室	単独複合施設の別	複合施設	
所在地	周南市熊毛中央町1-1		駐車可能台数	—	敷地面積	—
			管理形態	直営	延床面積	46㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H22 1階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	19,425千円	
複合（併設）施設	熊毛図書館			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	展示室				
	主要設備	展示設備、映像モニター、解説パネル				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊毛地区の埋蔵文化財や県指定文化財「徳修館」、伝統芸能を資料や映像等で紹介しています。</li> </ul>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	—	—	—	市民一般	

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は、熊毛図書館の中に設置されており開館日は熊毛図書館と同じです。 ●図書館内の開放施設であり、観覧者の数は不明です。 ●光熱水費は熊毛図書館と床面積で按分して算出しています。 ●一部の民俗資料等は旧熊毛公民館、三丘徳修館、熊毛総合支所倉庫に保管しています。
人件費	正職員	75	75	73	
	嘱託職員				
	臨時職員	308			
需用費	光熱水費	85	86	102	
	修繕料				
	その他				
役務費					
委託料					
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		468	161	175	
収入					
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		468	161	175	
利用者1人あたりのコスト(円)		—	—		
市民1人あたりのコスト(円)		—	—		

施設名：	190 鹿野民俗資料展示室
所管部署：	生涯学習課



施設の設置目的	ふるさとの歴史に関する市民の関心を高めるとともに、郷土の歴史や文化を後世に継承するため民俗資料の収集・展示を目的に設置しています。
---------	---

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	展示室	単独複合施設の別	複合施設	
所在地	周南市大字鹿野下1276-1		駐車可能台数	—	敷地面積	—
			管理形態	直営	延床面積	290㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H5 2階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	486,773千円	
複合（併設）施設	鹿野図書館			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	展示室、収蔵庫				
	主要設備	展示設備				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>鹿野地区の民俗や歴史資料を収集展示し、農具や民具のほか小谷遺跡からの出土遺物などの資料を紹介しています。</li> </ul>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	—	—	—	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は、鹿野図書館の中に設置されており開館日は鹿野図書館と同じです。 ●図書館内の開放施設であり、観覧者の数は不明です。 ●一部の民俗資料等は旧鹿野公民館に保管しています。
人件費	正職員	75	75	73	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料				
	その他				
役務費					
委託料					
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		75	75	73	
収入					
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		75	75	73	
利用者1人あたりのコスト(円)		—	—	—	
市民1人あたりのコスト(円)		—	—	—	

施設名：	191 文化会館
所管部署：	文化スポーツ課



施設の設置目的	文化、芸術等の市民ニーズに対応し、音楽、演劇、舞踏など優れた舞台芸術を鑑賞する場として、また、市民の文化活動の発表の場として設置しています。
---------	--

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	ホール	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字徳山5854-41		駐車可能台数	148台	敷地面積	19,684㎡
			管理形態	指定管理	延床面積	11,118㎡
耐震診断の実施	未実施	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造 3階	
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	S57	地下2階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	有	主要建物建築費	4,297,000千円	
複合（併設）施設	—			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	大ホール（固定1,647席、定員1,800人）、楽屋7、講師控室、リハーサル室、練習室3、和室、展示室2、食堂、事務所				
	主要設備	照明設備、音響設備、空調設備、映像設備、防災装置、エレベーター				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的なアーティストのホール公演を実施しています。</li> <li>・歌舞伎、クラシックなど幅広いジャンルのホール事業が実施されています。</li> </ul> ※近隣の類似施設：スターピア下松（大ホール固定1007席）、山口市民会館（大ホール固定1500席）、シンフォニア岩国（コンサートホール固定1205席）					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	305,829人	284,375人	201,871人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は、周南市文化振興財団を指定管理者として、管理運営を委ねています。H23.4.1～H28.3.31 ●平成13年～17年度にかけて屋根、照明等の大規模改修を行っています。 ●平成23年度の修繕7,938千円の財源は、光そそぐ交付金5,938千円です。 平成24年度の工事51,555千円の財源は、起債38,600千円です。 平成25年度の工事348,968千円の財源は、地域の元気臨時交付金301,400千円です。 ●平成25年度から26年度の繰越事業として、耐震診断業務委託約11,664千円の支出を見込んでいます。
人件費	正職員	3,595	2,242	1,758	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料	7,938		11,030	
	その他	613	14	393	
役務費		179	22	128	
委託料		6,981	728	13,120	
使用料・賃借料					
指定管理料		121,854	119,943	119,943	
工事請負費			52,479	350,182	
公債費		93,590	78,967	70,001	
その他		21,518	25,008	21,214	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		256,268	279,403	587,769	
収入		58,252	82,433	339,730	

コスト計算				
市が支払うコスト（支出-収入）	198,016	196,970	248,039	
利用者1人あたりのコスト(円)	647	693	1,229	
市民1人あたりのコスト(円)	1,325	1,318	1,659	

施設名： 192 新南陽ふれあいセン  
ター

所管部署： 生涯学習課



施設の設置目的  
文化、教育等の市民ニーズに対応し、音楽、演劇、講演会などを鑑賞、講聴することができる場として、また、市民の文化活動の発表の場として設置しています。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	ホール		単独複合施設の別	複合施設
所在地	周南市福川南町2-1		駐車可能台数	200台	敷地面積	10,408㎡
			管理形態	直営	延床面積	5,267㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり			主要建物建築年	H2	3階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	有	主要建物建築費	1,850,000千円	
複合(併設)施設	福川公民館、福川図書館、福川武道館			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	多目的ホール(可動908席、固定172席)、楽屋4、リハーサル室、トレーニングセンター、展示室				
	主要設備	照明設備、音響設備、空調設備、映像設備、防災装置、スプリンクラー、エレベーター、トレーニング機器ほか				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の文化活動のほか、屋内スポーツ場としての利用されています。</li> <li>多目的ホールは、客席が自動収納となっており、バトミントンコート6面が確保できるスペースとなります。</li> </ul>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	70,197人	68,427人	91,196人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●複合施設のため、光熱水費等を面積按分で算出しています。 ●敷地面積のうち280.96㎡は敷地外にある臨時駐車場です。また、3,729.45㎡が借地です。 ●平成25年度は空調用吸収式冷温水機更新およびエレベーター改修工事を実施しました。
人件費	正職員	5,991	5,979	5,860	
	嘱託職員	5,524	5,523	7,166	
	臨時職員				
需用費	光熱水費	11,128	11,881	12,550	
	修繕料	1,718	8,963	741	
	その他	402	383	431	
役務費	446	442	413		
委託料	13,531	13,898	13,864		
使用料・賃借料	268	266	266		
指定管理料					
工事請負費			60,783		
公債費					
その他	43	38	28		
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計	39,051	47,373	102,102		
収入	4,665	4,793	54,685		

コスト計算				
市が支払うコスト(支出-収入)	34,386	42,580	47,417	
利用者1人あたりのコスト(円)	490	622	520	
市民1人あたりのコスト(円)	230	285	317	

施設名： 193 市民館

所管部署： 文化スポーツ課



施設の設置目的  
文化、教育等の市民ニーズに対応し、音楽、演劇、講演会などを鑑賞、聴講することができる場として、また、市民の文化活動の発表の場として設置しています。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	ホール	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市岐山通1-4		駐車可能台数	37台	敷地面積	6,076㎡
			管理形態	指定管理	延床面積	3,240㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	S31	3階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	87,011千円	
複合(併設)施設	—			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	大ホール(固定1069席)、楽屋、大会議室2、小会議室7、食堂、事務所				
	主要設備	照明設備、音響設備、空調設備、映像設備、防災装置				
事業内容等	<p>・大会や式典、器楽練習、市民の文化活動の発表の場として利用されています。</p> <p>※近隣の類似施設：岩国市民会館(大ホール固定1377席)、光市民ホール(中ホール固定886席)、防府市公会堂(大ホール固定1612席)</p> <p>※市内の類似施設：新南陽ふれあいセンター(多目的ホール可動908席+固定172席)</p>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	103,696人	93,956人	113,585人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は、周南市文化振興財団を指定管理者として、管理運営を委ねています。H26.4.1~H27.3.31 ●昭和31年の建築で築後60年を迎えようとしています。 施設の老朽化が進んでいることや大ホール機能を持つ代替施設があることなどにより、平成22年度の事業仕分けでは廃止判定が出されています。 ●平成28年1月1日より廃止の予定です。(9月議会上程)
人件費	正職員	374	149	110	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料	630			
	その他				
役務費					
委託料			130		
使用料・賃借料					
指定管理料		46,340	46,166	46,627	
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		47,344	46,445	46,737	
収入		9,185	8,834	10,452	

コスト計算

市が支払うコスト(支出-収入)	38,159	37,611	36,285
利用者1人あたりのコスト(円)	368	400	319
市民1人あたりのコスト(円)	255	252	243

施設名：	194 市民館（小ホール）
所管部署：	文化スポーツ課



施設の設置目的	文化、教育等の市民ニーズに対応し、音楽、演劇、講演会などを鑑賞、聴講することができる場として、また、市民の文化活動の発表の場として設置しています。
---------	---

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	ホール	単独複合施設の別	複合施設	
所在地	周南市岐山通1-4		駐車可能台数	17台	敷地面積	—
			管理形態	指定管理	延床面積	376㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	—			主要建物建築年	S41 2階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	不明	
複合（併設）施設	中央公民館			バリアフリーの状況	E	
主な構成施設	主要施設	小ホール（固定260席）、講師控室				
	主要設備	照明設備、音響設備、空調設備				
事業内容等	<p>・市民の文化活動の発表の場や、説明会、講演会などに利用されています。          ※市内の類似施設：山口県周南総合庁舎さくらホール（可動176席、定員400人）、サンウイング熊毛多目的ホール（可動418席）</p>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	15,380人	17,594人	23,885人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	300	75	55
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費			
	修繕料			
	その他			
役務費				
委託料				
使用料・賃借料				
指定管理料		4,090	3,533	3,400
工事請負費				
公債費				
その他				
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		4,390	3,608	3,455
収入		543	547	904

【特記事項】

- 施設は、周南市文化振興財団を指定管理者として、管理運営を委ねています。H26.4.1～H27.3.31
- 市民館敷地内に位置し、建物は、市民館大ホール・会議室とは別棟で、1階部分が中央公民館となっています。
- 昭和41年に図書館ホールとして設置されたもので、築後40年を経過して老朽化しています。（当時は、現在の保健センターの位置に図書館がありました。）
- 平成28年1月1日より廃止の予定です。（9月議会上程）

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	3,847	3,061	2,551
利用者1人あたりのコスト(円)	250	174	107
市民1人あたりのコスト(円)	26	20	17

施設名： 195 市民館  
保健センター3階会議室

所管部署： 文化スポーツ課



施設の設置目的  
市民の文化活動を支援し、会議、研修や調理実習の場として設置しています。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	会議室	単独複合施設の別	複合施設	
所在地	周南市児玉町1-1 (周南市保健センター内)		駐車可能台数	—	敷地面積	—
			管理形態	指定管理	延床面積	656㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり			主要建物建築年	S63 3階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	—	
複合(併設)施設	周南市保健センター			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	講義室2、視聴覚室、調理実習室				
	主要設備	エレベーター、放送設備、視聴覚機器、調理台				
事業内容等	・講座、講演、説明会、各種団体の会議に利用されています。					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	37,772人	42,045人	41,520人	市民一般	

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員	150	75	55
	嘱託職員			
	臨時職員			
需用費	光熱水費			
	修繕料			
	その他			
役務費				
委託料				
使用料・賃借料				
指定管理料		4,073	4,804	5,210
工事請負費				
公債費				
その他				
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		4,223	4,879	5,265
収入		2,598	2,717	2,316

【特記事項】

- 施設は、周南市文化振興財団を指定管理者として、管理運営を委ねています。H26.4.1～H27.3.31
- 市民館の敷地内に設置されている保健センター3階部分です。
- 築後20年を経過し、機械設備等の老朽化が進んでいます。
- 平成28年1月1日より保健センター会議室として使用の予定です。(9月議会上程)

コスト計算

市が支払うコスト(支出-収入)	1,625	2,162	2,949
利用者1人あたりのコスト(円)	43	51	71
市民1人あたりのコスト(円)	11	14	20

施設名： 196 勤労福祉センター  
・徳山勤労青少年ホーム

所管部署： 商工振興課



施設の設置目的  
勤労者の教養を高め、勤労意欲の向上を図るとともに、勤労者の福祉の増進を図る目的で設置された施設です。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	会議室	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市岐山通2-10	駐車可能台数	25台	敷地面積	1,131㎡
		管理形態	直営	延床面積	2,289㎡
耐震診断の実施	未実施	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	S45	5階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	—
複合(併設)施設	—			バリアフリーの状況	E
主な構成施設	主要施設	会議室5、調理実習室、茶華室、講義室、図書室、音楽室、軽運動室、シャワー室、事務室			
	主要設備	エレベーター、放送設備、視聴覚機器、調理台、調理器具、長机、パイプ椅子、座卓ほか			
事業内容等	・文化、教養講座等を中心に幅広い層から利用されています。また、各種団体の会議に利用されています。				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	16,470人	15,703人	15,157人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は築後40年を経過し、躯体、機械設備等の老朽化が進んでいます。 ●平成22年度に外壁改修工事3,675千円を実施しています。 ●施設の老朽化が著しく、耐震診断也未実施であり、平成22年度の事業仕分けにおいて勤労者福祉の増進を目的とした施設としての社会的な役割は終えているとの判断がなされたことから、平成27年9月末で閉館する予定です。 閉館後は、平成30年7月までは仮庁舎として使用し、3階会議室についても引き続き市民の皆様へ貸出を行う予定です。
人件費	正職員				
	嘱託職員	2,607	2,588	2,576	
	臨時職員	1,511	1,579	1,563	
需用費	光熱水費	3,787	3,439	3,245	
	修繕料	840	257	750	
	その他	793	488	351	
役務費	452	523	229		
委託料	7,486	5,504	5,137		
使用料・賃借料	120	493	311		
指定管理料					
工事請負費		315			
公債費					
その他	391	398	356		
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計	17,987	15,584	14,518		
収入	3,171	2,968	2,750		
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		14,816	12,616	11,768	
利用者1人あたりのコスト(円)		900	788	776	
市民1人あたりのコスト(円)		99	84	79	

施設名： 197 熊毛勤労総合福祉センター  
(サンウイング熊毛)

所管部署： 商工振興課

施設の設置目的  
中小企業に雇用される勤労者の福祉の充実と勤労意欲の向上、及び地域住民の文化活動の普及振興と健康増進を図るために設置した施設です。



【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	勤労者福祉センター	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字中村803-2		駐車可能台数	149台	敷地面積	5,902㎡
			管理形態	直営	延床面積	2,124㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり		主要建物建築年		H10 2階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	有	主要建物建築費	678,090千円	
複合(併設)施設	—			バリアフリーの状況	A	
主な構成施設	主要施設	多目的ホール(可動418席)、ステージ、控室、文化教養室、調理実習室、トレーニング室、更衣室、研修室、会議室2、サークルルーム2				
	主要設備	エレベーター、放送設備、視聴覚機器、調理台、調理器具、長机、パイプ椅子、座卓ほか				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民の文化活動などに利用されています。また、会議室については、各種団体の会議等に利用されています。</li> <li>多目的ホールは、バドミントン等の室内スポーツを楽しむため、スポーツ目的での利用者も一定数あります。</li> </ul>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	30,428人	30,365人	28,745人	地区住民ほか	

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人件費	正職員			
	嘱託職員	1,679	1,682	1,685
	臨時職員	1,721	1,675	1,623
需用費	光熱水費	3,816	3,907	3,617
	修繕料	1,342	1,603	1,689
	その他	567	699	589
役務費		124	121	181
委託料		7,402	7,414	7,142
使用料・賃借料		567	567	565
指定管理料				
工事請負費				
公債費				
その他		212	8	0
減価償却費(公営企業会計のみ)				
支出合計		17,430	17,676	17,091
収入		5,145	4,624	3,843

【特記事項】

●施設は、平成15年度に雇用能力開発機構から購入、取得したものです。  
平成16年度に(財)周南市熊毛勤労福祉財団が解散したのち、市の直営の管理運営方式となっています。

●平成22年度までは、正職員が1名配置されていましたが、業務内容が貸館が主であることから、嘱託職員の配置で対応することとしています。

●平成26年度に地域の元気臨時交付金を活用して、多目的ホールの空調設備の改修工事を行う予定です。

コスト計算

市が支払うコスト(支出-収入)	12,285	13,052	13,248
利用者1人あたりのコスト(円)	404	430	461
市民1人あたりのコスト(円)	82	87	89

施設名： 198 回天記念館

所管部署： 文化スポーツ課

施設の設置目的  
太平洋戦争時の特攻兵器に関する資料を保存、展示することで広く世界の恒久平和に寄与することを目的に設置しています。



【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	教育文化その他	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市大字大津島1960	駐車可能台数	5台	敷地面積	—
		管理形態	直営	延床面積	472㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	RC造
耐震診断の結果	—	—	—	主要建物建築年	S43 1階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	678,090千円
複合(併設)施設	—	—	—	パブリック-の状況	A
主な構成施設	主要施設	展示室、視聴覚コーナー、研修室 別棟休憩所			
	主要設備	回天模型、展示設備、放送設備、視聴覚機器、長机、パイプ椅子、座卓ほか			
事業内容等	【収蔵品】 遺書・手紙・軍服・遺影や遺品 約1,000点 【内容】 人間魚雷「回天」に関わる遺品・資料の展示を中心に回天の歴史や時代の背景、当時の生活などをパネル展示で紹介しています。				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	13,196人	14,771人	14,656人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】
人件費	正職員	1,797	3,588	3,223	
	嘱託職員	1,897	1,909	1,909	
	臨時職員	2,267	2,194	2,240	
需用費	光熱水費	1,265	1,313	1,388	
	修繕料	185	282	214	
	その他	579	548	797	
役員費	151	104	98		
委託料	1,291	1,338	1,753		
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他	202	346	150		
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計	9,634	11,622	11,772		
収入	2,710	3,319	3,341		

コスト計算

市が支払うコスト(支出-収入)	6,924	8,303	8,431
利用者1人あたりのコスト(円)	525	562	575
市民1人あたりのコスト(円)	46	56	56

施設名： 199 須金和紙センター

所管部署： 文化スポーツ課



施設の設置目的  
須金地区に伝わる伝統工芸の伝承の場及び紙漉き体験を通じた生涯学習の場として地域の活性化を図ることを目的に設置された施設です。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	教育文化その他	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字須万2439-1		駐車可能台数	8台	敷地面積	—
			管理形態	直営	延床面積	113㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	木造	
耐震診断の結果	耐震性あり			主要建物建築年	H3 1階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	13,266千円	
複合(併設)施設	—			バリアフリーの状況	E	
主な構成施設	主要施設	和紙加工場、教育実習室、作業場				
	主要設備	紙漉き設備				
事業内容等	・須金和紙振興協議会が定期的な活動を行うほか、来館者の紙漉き体験を行っています。					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	619人	545人	517人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】
人件費	正職員	150	149	73	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費	68	69	68	
	修繕料	116			
	その他	48	49	51	
役務費		38	37	37	
委託料		42	42	42	
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他		276	197	187	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		738	543	458	
収入					
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		738	543	458	
利用者1人あたりのコスト(円)		1,192	996	886	
市民1人あたりのコスト(円)		5	4	3	

施設名： 200 大田原自然の家

所管部署： 生涯学習課



施設の設置目的  
自然に満ちた環境下において、集団生活や体験活動を通して青少年の情操や社会性を育み、心身の成長を助長することを目的として設置しています。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	教育文化その他	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字中須北3194		駐車可能台数	50台	敷地面積	23,308㎡
			管理形態	指定管理	延床面積	1,350㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	木造	
耐震診断の結果	—			主要建物建築年	S27 1階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	不明	
複合(併設)施設	—			バリアフリーの状況	E	
主な構成施設	主要施設	【宿泊棟】 宿泊室4部屋(各部屋20人定員)、給食室、宿泊風呂 【体育館】 レクリエーションや雨天時の活動に利用されています。 【その他】 雨天活動場4、東屋、ログハウス5、外風呂3				
	主要設備					
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の児童及び生徒の宿泊訓練、野外活動、青少年・社会教育関係団体等の研修活動等を実施しています。</li> <li>・また、主催事業として、子供や家族を対象に大田原地区周辺の特性を生かした食農、食育プログラムなどを実施しています。</li> </ul> (利用者数) H23: 4,338人(うちボランティア1,387人)、H24: 4,572人(うちボランティア1,649人)、H25: 4,863人(うちボランティア1,579人)					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	9,141人	10,360人	10,372人	一般市民	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は、周南市ふるさと振興財団を指定管理者として、管理運営を委ねています。H26.4.1~H29.3.31 ●昭和27年の建築された旧中須小学校大田原分校を改修し、昭和57年に開所したものです。 ●施設は築後60年が経過しているほか、急傾斜地に隣接し、敷地及び周辺地の一部は土砂災害特別警戒区域となっています。 ●敷地のうち10,240㎡を賃借しています。
人件費	正職員				
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料	572	86	59	
	その他		113		
役務費			13		
委託料					
使用料・賃借料		550	550	550	
指定管理料		33,834	32,250	32,201	
工事請負費					
公債費					
その他		24	281	30	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		34,980	33,293	32,840	
収入		535	667	605	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		34,445	32,626	32,235	
利用者1人あたりのコスト(円)		3,768	3,149	3,108	
市民1人あたりのコスト(円)		230	218	216	

施設名： 201 山田家本屋

所管部署： 生涯学習課



施設の設置目的  
山口県指定有形文化財となっている山田家本屋を保存活用し、市内の古い木造建築のあり方や生活様式を伝承するとともに、湯野地区のシンボルの一つとなるよう設置しています。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	教育文化その他	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字湯野4202-2		駐車可能台数	3台	敷地面積	1,208㎡
			管理形態	直営	延床面積	141㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	木造	
耐震診断の結果	—			主要建物建築年	H15 2階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	120,750千円	
複合(併設)施設	—				バリアフリーの状況	E
主な構成施設	主要施設	表玄関、脇玄関、中門の間、霊舎の間、居間、客間、局の間、土間、仲間部屋、隠し部屋				
	主要設備					
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物は中門造(ちゅうもんづくり)といわれる様式で、脇床吊棚の襖絵は江戸後期の徳山藩お抱え絵師朝倉南陵(あさくらなんりょう)が描いたもので、下部は隠し引出しになっています。</li> <li>・ 他にも回転式雨戸、台所の箆天井(むしろてんじょう)など各所に工夫をこらした造りが見られます。</li> </ul>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	1,916人	1,807人	2,076人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●管理形態については、平成23年度までは指定管理者制度を導入していましたが、平成24年度から直営になっています。 ●昭和41年に山口県指定有形文化財となった市所有の建造物です。江戸時代中期の建築とされる貴重なもので、もともと戸田地区にありましたが、昭和40年に毛利町へ移築、平成15年に湯野地区へ再び移築されました。市内に2件(山田家本屋、徳修館)ある県指定有形文化財(建造物)のひとつで、見学者対応が整っています。
人件費	正職員	150	149	147	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費	81	80	82	
	修繕料			399	
	その他	6		13	
役務費	68	67	54		
委託料	378	1,632	1,629		
使用料・賃借料					
指定管理料	1,301				
工事請負費					
公債費	7,711	7,650	7,589		
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計	9,695	9,578	9,913		
収入					

コスト計算

市が支払うコスト(支出-収入)	9,695	9,578	9,913
利用者1人あたりのコスト(円)	5,060	5,300	4,775
市民1人あたりのコスト(円)	65	64	66

施設名： 202 尾崎記念集会所  
 所管部署： 文化スポーツ課



施設の設置目的  
 地域のふれあい活動及び芸術文化の振興を図ることを目的に設置した施設です。

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	教育文化その他	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市福川中市8-30		駐車可能台数	—	敷地面積	823㎡
			管理形態	直営	延床面積	386㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	木造	
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	T13	2階	
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	不明	
複合（併設）施設	—			バリアフリーの状況	E	
主な構成施設	主要施設	【1階】 事務室、展示室2 【2階】 和室				
	主要設備					
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>福川出身で自宅アトリエでの作品制作を続けた洋画家・尾崎正章を記念する施設です。</li> <li>1階の提示室が尾崎作品（画稿約10点）の鑑賞スペースであり、2階は集会利用が可能ですが、平成14年に福川地区コミュニティセンターが開館したこともあり、集会所としての貸出実績はここ数年ありません。</li> </ul>					

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	1,630人	1,650人	1,588人	市民一般	

【施設に関するコスト】 (千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】
人件費	正職員	150	224	147	
	嘱託職員	25			
	臨時職員				
需用費	光熱水費	61	59	62	
	修繕料	16			
	その他	7	9	5	
役務費		157	40	32	
委託料		342	470	471	
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他					
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		758	802	717	
収入		1	2	2	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		757	800	715	
利用者1人あたりのコスト(円)		464	485	450	
市民1人あたりのコスト(円)		5	5	5	

施設名：	203 徳修館
所管部署：	生涯学習課



施設の設置目的	山口県指定文化財となっている徳修館を保存、伝承し後世に伝えていくこととしています。
---------	---

【施設の概要】

施設分類	教育文化施設	施設区分	教育文化その他	単独複合施設の別	単独施設
所在地	周南市安田569-1	駐車可能台数	—	敷地面積	—
		管理形態	直営	延床面積	97㎡
耐震診断の実施	対象外	構造耐震指標(Is値)	—	建物構造・階数	木造
耐震診断の結果	—		主要建物建築年	—	1階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	不明
複合（併設）施設	—			バリアフリーの状況	E
主な構成施設	主要施設	玄関、広間、拝堂、聖廟			
	主要設備				
事業内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>徳修館（とくしゅうかん）は、三丘領主穴戸氏（毛利一門筆頭）第8代穴戸就年（なりとし）が、士民教育振興のため文化6年（1809年）10月に創立した郷校です。</li> <li>その後、弘化3年（1846年）4月第10代穴戸元礼（もとよし）のとき、萩の明倫館に模して本堂（聖廟）が新築されました。この聖廟が現在残っている徳修館です。</li> </ul>				

【施設の利用状況】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考
年間延べ利用者数	—	—	—		

【施設に関するコスト】

(千円)

区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設は、三丘徳修公園内に設置されています。 ●内部はイベント時に公開されています。 ●平成元年に県から無償譲渡、平成5年に修繕を行っています。
人件費	正職員	75	75	73	
	嘱託職員				
	臨時職員				
需用費	光熱水費				
	修繕料				
	その他	3			
役務費			9		
委託料	204	202	187		
使用料・賃借料					
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他	41				
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計	323	277	269		
収入					

コスト計算

市が支払うコスト（支出-収入）	323	277	269
利用者1人あたりのコスト(円)	—	—	
市民1人あたりのコスト(円)	—	—	

施設名： 204 八代鶴保護センター  
 所管部署： 生涯学習課



施設の設置目的  
 特別天然記念物「八代のツルおよびその渡来地」におけるナベツル保護のため、傷病ツルの治療や保護ツルの放鳥などのために設置した施設です。

【施設の概要】						
施設分類	教育文化施設	施設区分	教育文化その他	単独複合施設の別	単独施設	
所在地	周南市大字八代307-1		駐車可能台数	—	敷地面積	5,825㎡
			管理形態	直営	延床面積	1,449㎡
耐震診断の実施	不要	構造耐震指標(Is値)	新耐震	建物構造・階数	RC造	
耐震診断の結果	耐震性あり			主要建物建築年	H18	1階
耐震工事の実施状況	—	避難所の指定	無	主要建物建築費	135,470千円	
複合(併設)施設	—				バリアフリーの状況	A
主な構成施設	主要施設	事務室、検疫室10、倉庫、調理室、飼育ゲージ室4				
	主要設備					
事業内容等	傷病ツルの治療や保護ツルの放鳥					

【施設の利用状況】						
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	主な利用者	備考	
保護ツル数	2羽	2羽	1羽	—		
保護ツル放鳥数	1羽	2羽	1羽	—		

【施設に関するコスト】 (千円)					
区分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	【特記事項】 ●施設にかかるコストには、鶴保護センター管理運営経費のほか、環境整備費など鶴保護対策事業にかかるすべての経費を計上しています。
人件費	正職員	12,432	15,396	14,357	
	嘱託職員	1,855	1,855	1,855	
	臨時職員	5,114	4,781	4,860	
需用費	光熱水費	674	624	435	
	修繕料	43	132	0	
	その他	839	780	1,158	
役務費		389	252	205	
委託料		5,964	9,157	9,475	
使用料・賃借料		203	116	55	
指定管理料					
工事請負費					
公債費					
その他		2,743	3,755	3,559	
減価償却費(公営企業会計のみ)					
支出合計		30,256	36,848	35,959	
収入		11,972	14,738	14,864	
コスト計算					
市が支払うコスト(支出-収入)		18,284	22,110	21,095	
利用者1人あたりのコスト(円)		—	—	—	
市民1人あたりのコスト(円)		122	148	141	